

受けてみよう！住まいの防火防災診断

高齢者や障害者の方など、災害時に支援が必要な方のお宅を消防職員が戸別に訪問し、火災、地震、日常生活事故等の危険性をチェックし、安全・安心な生活を送るためのアドバイスを無料で行っています。診断の所要時間は約30分です。



知ろう！ 防災 行こう！ 訓練

「どこでも・いつでも・だれでも」参加できる防火防災訓練を推進しています



- お住まいの地域の訓練に参加し、防災行動力を高めましょう！
- 防火防災訓練やイベント情報等を東京消防庁公式アプリで確認することができます。
- YouTube東京消防庁公式チャンネルも利用して、みんなで防災力を高めましょう。

東京消防庁
公式アプリ



YouTube東京消防庁
公式チャンネル



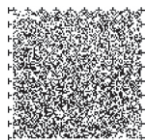
ご相談・お問合せは、お気軽に最寄りの消防署へ

東京消防庁 ホームページ

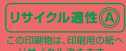
<https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp>

東京消防庁

検索



本リーフレットは、目の不自由な方へ情報提供できるように視覚障害者用音声コードと位置認識のための切込みを入れています。専用読み取り機によりコードの読み取りをすると、音声に変換され、文書内容が読み上げられます。
※ 専用読み取り機の給付等については、区市町村の障害福祉担当課へお問合わせください。



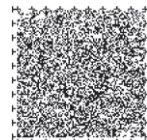
ストップ

STOP!

住宅火災

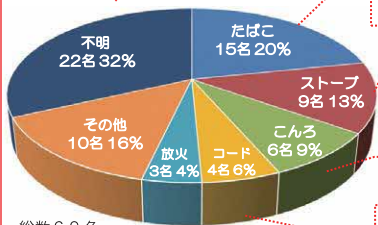
いま、備えよう

東京消防庁



注目

住宅火災の主な出火原因

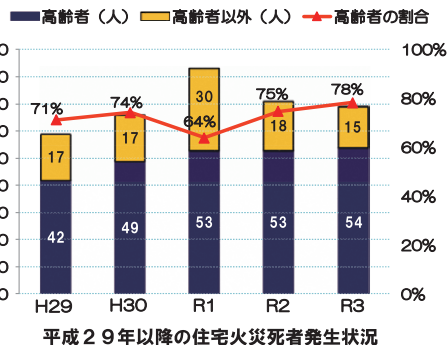


1位 たばこ

2位 ストーブ

3位 こんろ

4位 コード



令和3年 出火原因別死者数の内訳

令和3年中、東京消防庁管内で住宅火災による死者が69名発生しています。死者が発生した住宅火災の主な出火原因は、1位たばこ、2位ストーブ、3位こんろ、4位コードの順に多くっており、65歳以上の高齢者の割合が多いのが特徴です。

思わぬところに原因が… 住宅火災ここに注意！

たばこ



死者発生原因第1位！

- ☑ 寝たばこは絶対にしない
- ☑ 飲酒→喫煙→うたた寝に注意する
- ☑ 吸殻を灰皿にためない
- ☑ 吸殻は水で完全に消してから捨てる
- ☑ 火種を落とさないよう安全な場所で喫煙する

こんろ



調理中の使用放置や着衣への着火に注意！

- ☑ 調理中に離れない
- ☑ 周囲に燃えやすいものを置かない
- ☑ 防災品のエプロンやアームカバーを使用する
- ☑ 火が鍋底からはみ出さないように調節する
- ☑ 安全機能(Siセンサー)付きこんろを使用する

ストーブ



ストーブの中で最も多いのは、電気ストーブ！

- ☑ 周囲に燃えやすいものを置かない
- ☑ 外出時や就寝時は必ず消す
- ☑ 給油は必ず消してから行う
- ☑ ストーブの近くで洗濯物を乾かさない

コード



身近に潜み、知らぬ間に火出！

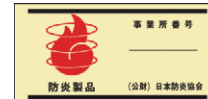
- ☑ 使っていないプラグは抜いておく
- ☑ プラグ、コンセントは定期的に掃除する
- ☑ 家具などの下敷き、折れ曲がりに注意する
- ☑ タップは決められた容量内で使用する
- ☑ 束ねて使用しない

日々の「気づかい」と「備え」で住宅火災を防ぎましょう！



いま、備えよう 防災品

～こちらのマークが目印です～



左：防災品 右：非防災品
同時刻に着火し、1分後の燃焼状況の違い。
非防災品は数秒で燃え広がるが、防災品は燃え広がりにくい。

防災品を使うことで、火災の発生を防止し延焼を抑えることができます。

家庭で使用する主な防災品

- アームカバー
- エプロン
- カーテン
- 寝具類
- じゅうたん



いま、備えよう 消火器

～火を使う場所に備えましょう～

消火器による初期消火は、火災の被害軽減や抑制に効果的です。

一般住宅向けの小型で軽量の住宅用消火器や、片手でも使用できるエアゾール式消火具もあります。



初期消火のポイント

- ① 自身に危険が及ばない範囲で消火を行いましょう。危険を感じたら、すぐ避難しましょう。
- ② 消火剤は燃えているものに向けて噴射しましょう。
- ③ 消火剤は最後まで使い切りましょう。



いま、備えよう 住宅用火災警報器 ～定期的な点検・交換を～

住宅用火災警報器は、煙や熱を感知し、音声や警報音で火災の発生を知らせ、住宅火災の早期発見、被害の軽減に役立っています。



- 設置場所は、全ての居室・台所・階段です。
- 定期的に(少なくとも半年に1回以上)点検をしましょう。
- 設置後10年を経過したものは電子部品の劣化等により、火災を感知しなくなるおそれがありますので、機器本体を交換しましょう。

音声や警報音で火災を知らせます



日常の維持管理も大切！点検方法はこちら



ボタンを押す

正常に作動する場合は、音声や警報音でお知らせします。



または ひもを引く

悪質な訪問販売に十分注意しましょう！